

作業負荷の少ない海藻収穫機の開発

—三井物産環境基金 2011 年度復興助成—

Development of the device for harvesting the seaweed easily

佐々木正司、赤平亮

高齢化した漁師にとって、海藻が付着した網を船上に引き上げる際の腰等にかかる負担は大きい。そこで本事業では、小型漁船に搭載可能で、作業負荷が少なく、電力を用いず、簡便、安全かつ経済的な海藻収穫機（治具）を開発する。三井物産環境基金復興助成として採択された事業の一環として、東日本大震災後の地域再建と海域環境の回復を目的に、高齢者・養殖未経験者を含む被災者を海藻養殖業に導くために必要な技術開発と調査を行った。

今年度は、海藻が付着した網を滑車に引っ掛け、リールで巻き上げることで腰の負担を軽減する方法を提案した。しかし、滑車に引っかけた網の位置が高く船の重心が傾くことと、リールで巻き上げるには網が重すぎることから、漁師の方から却下された。現在、別案を考案中である。



試作・提案したリール巻き上げ方式